

令和元年度 佐久市総合計画審議会第2部会（第3回） 会議録

日時：令和元年8月7日（水）

午後3時00分～

場所：佐久市役所602会議室

【出席者】 8名

【事務局】 若林企画課長、木下係長、大井（哲）、大内

1 開会

2 議事

（1）第二次佐久市総合計画前期基本計画の進行管理について

事務局	【資料2-1】「第二次総合計画前期基本計画 平成30年度進行管理第2部会資料」第3章力強い産業を営む活力と魅力のあるまちづくり「農業」（1ページ）について説明
部会長	農業についてご意見ご質問ありますか。
委員	今後の方針に6次産業化の推進とありますが、先日望月に「しらかばアイスヨーグルト工場」ができました。まさに6次産業として生産量も上がっていくということですので、是非これに続くように6次産業化への支援や取組をお願いします。
事務局	例えばヘルシーテラスにおいても、ただ農産物を販売するだけでなく、それを加工する施設も併設させていただいています。市としても付加価値を付けることによって生産者の収入につながる取組ですので、今後も取り組んで行きたいと考えています。
委員	農産物のブランド化という部分で、ヘルシーテラスで米豚というものがイベントで販売されていて、非常に灰汁がなく美味しかったです。ブランド化というのも非常に大事だと思います。
事務局	指定管理者の工夫もあるかと思いますが、そこに行かないと食べられないといったブランド付けも振興策になって来ると考えています。
部会長	他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意

	見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。
	(異議なし)
部会長	では、次の説明をお願いします
事務局	「水産業」(2ページ)について説明
部会長	水産業についてご意見ご質問ありますか。
委員	佐久平調理師会のイベントで低温熟成鯉を何回か試食させていただいたのですが、とてもおいしかったです。しかし、実際には、店などで低温熟成鯉を見かけることはほとんどありません。メニューに入れているお店も何軒か知っていますが、もっと一般に知ってもらえるような取組が必要だと思います。
事務局	低温熟成鯉については、市としても3年ほどかけて事業として進めてきているところであります。 その中で、熟成を要することから、産地でなければ食べられないということがありますので、まずは、市内での普及に取り組むとともに、佐久に来て食べてもらえるような宣伝等も行っております。また、産業として成り立っていくことが必要ですので、生産する養殖業への支援ということをあわせて行っております。 しかしながら、ご指摘のとおりこういった取組が市民にまだ伝わっていないという現状があるかと思っておりますので、今後もしっかり取り組んで行きたいと考えております。
委員	佐久鯉というものが、なかなか広がっていかないのには何か要因があるのでしょうか。
事務局	佐久市民の消費自体も減っています。食文化の変化や、食べづらい、調理が難しいなど要因は様々だと思います。そういった事も踏まえ、新たな調理法として、小骨等も気にならない低温熟成鯉に取り組んだという経過もあります。
委員	先日、野沢南校の生徒が佐久鯉を使って料理のコンクールに出た

	<p>とお聞きしました。そういった若者たちの取組というのは非常にいいことだと思います。</p>
委員	<p>ガバメントクラウドファンディングとありますが、これは、佐久鯉の普及ということで今やっているところなのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在、低温熟成した佐久鯉の刺身による美味しさの情報発信、提供可能店舗の拡大を目的にガバメントクラウドファンディングに取り組んでおります。寄附額につきましては、現在のところ目標に達していません。</p>
委員	<p>鮎の水田養殖については、課題に担い手の不足や高齢化などにより生産者が減少していると記載があり、本当にその通りだと思います。生産者にお話を聞くと、今はエサ代も高くて全く儲からないということをおっしゃっていました。佐久の特産品になりますので何か生産に対して支援はできないでしょうか。</p>
事務局	<p>現在は、個別に鮎の生産に関する費用を補助するような支援ではなく、生産者を増やす支援を行っております。より自立を考えた支援だとは考えておりますが、ご意見は担当課にお伝えさせていただきます。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>では、次の説明をお願いします</p> <p>「林業」(3ページ)について説明</p>
部会長	<p>林業についてご意見ご質問ありますか。</p>
委員	<p>財産区や国有林については整備されていますが、私有林については整備がされていない現状があります。その結果、良質なカラマツが育っていません。カラマツを活用して行くという意味では、私有</p>

事務局	<p>林についてもどうやって整備等していくのか考えなければならぬと思います。</p> <p>現在、国税として森林譲与税というものが創設されています。この税は、私有林が整備されず、荒廃等していくことへ対応するため導入されており、市町村へ分配されることとなっています。</p> <p>私有林の整備の財源となりますが、長野県では現在、広域レベルで協議会のようなものを作って、市町村に配分された森林譲与税をプールして、広域レベルで私有林の整備を進めたいと考えてることです。しかしながら、全ての私有林を整備するというのは当然不可能なことになりますので、様々な対応策を検討して行く必要があると考えております。</p>
委員	<p>カラマツ材は加工にコストがだいぶかかるのでしょうか。</p>
事務局	<p>カラマツはどうしてもねじれが出てしまうという性質があるとともに、油が多くその処理も必要ということで、集成材の様な形で利用されており、加工に対するコストはどうしてもある程度かかるようです。</p> <p>しかしながら佐久地域のカラマツ材は、北海道のものとは比べ強度があると言われており、大型の建築物でも使えるという特徴があるとお聞きしております。実際にヘルシーテラス佐久南の建物にも使われており、コストを掛けるだけの価値はあるとのこと。</p>
委員	<p>公共事業だけでなく、一般的でも使われるにはコストの問題は大きいと思います。</p>
委員	<p>林業に従事する組合や事業者は市内にもある程度いるのでしょうか。</p>
事務局	<p>森林組合もございますし、林業を行う事業所もございます。しかしながら傾向としては、事業所数は減少しております。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p>

	(異議なし)
部会長	では、次の説明をお願いします
事務局	「商業・サービス業」(4ページ)について説明
部会長	商業・サービス業についてご意見ご質問ありますか。
委員	商店経営者の人材育成や、後継者不足が深刻な課題となっており、適切な支援を行う必要があると記載がありますが、具体的にどのような支援が必要と考えているのでしょうか。非常に難しい課題だと思いますが。
事務局	課題とし捉えておりますが、実際のところ市としては、具体的な取組まで出来ておりません。ただ、商工会議所の方で後継者不足対策には力を入れていただいております、上田地域の方とネットワークを組みながら取り組んでいるというのをお聞きしております。
委員	先程の農業などと同じで、後継して儲かる仕組みを作らなければ、帰って来て跡を継ぐことはないと思います。
委員	若い世代の経営者も多くいますが、やって行けるのか判断することは難しいところがあり、親の世代の方も継がせたくないともあると思います。
事務局	まちの賑わいという部分では、商店街を中心に取組んできたところがありますので、その灯を消さないためにも各方面と連携を取りながら商業・サービス業の施策に取り組んでいきたいと考えております。
委員	佐久産業支援センターでも人材教育に取り組んでいますし、商工会議所でも融資制度など取り組んでいますので、そういったところも連携をして取り組んで行っていただきたいと思います。
事務局	商工会議所、各商工会と市でうまく連携して行けるよう取り組んでいきたいと思います。

委員	<p>大きな商店街もですが、小さな商店街や商店もなくなってしまうと、高齢化社会で車にも乗れない人もいますので、非常に困ることになります。今、村などでそういった商店をやっている方への支援というのも考えていただきたいです。その店がなくなったら困る人が多くいると思います。</p>
事務局	<p>市としても必要な支援は検討していかなければならないかと思っています。また、消費者の側も、地域の商店がなくなるという、未来に起こり得る状況も考えた消費活動というものが必要になってくるのではと考えております。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>では、次の説明をお願いします</p>
事務局	<p>「観光」(5ページ)について説明</p>
部会長	<p>観光についてご意見ご質問ありますか。</p>
委員	<p>内山牧場では、荒船山荘が陸上部の合宿などで使われるようになってきたり、キャンプ場では、夏フェスも行われているとお聞きしています。振興公社とも連携してPR等していった方がいいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>内山牧場ですが、キャンプ場は、ゴールデンウィークにはテントでいっぱいになるような状況であるとお聞きしています。</p> <p>そのような状況も踏まえ、観光課では内山地域の活性化も含めた活動に取り組む地域おこし協力隊を今年度より導入しております。また、キャンプ場に関してもシャワー室やサニタリー棟の整備を予算化しております。</p> <p>更には、地域と連携する中で、佐久市内山地区アウトドアフィールド基本構想という地域活性化の計画も策定しており、ちょうど</p>

委員	<p>様々な動きが出はじめているところになります。</p> <p>佐久市は、これという観光の目玉がないと言われていますが、各地域にはそれなりの史跡があると感じています。しかし、そういった史跡への案内などがあまりないと感じます。城跡などは、今人気になっていて、日本中を回っている人もいる様ですが、そういった史跡に行く案内などが不足したり、老朽化している現状があると思います。史跡のマップを作るなど取り組んでいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>以前から佐久市は、観光というものを大きな売りにして来なかったという部分はあるかと思います。しかし、現在インバウンドも増え、どんなことが注目されて人気になるかわからない時代になっていることから、世に出せるものがあれば、しっかりPRしていくことが重要だと考えております。インバウンドだけでなく、国内の人にも来ていただけるよう魅力ある観光地づくりに取り組みたいと考えております。</p>
委員	<p>史跡の中には、草が生えたりして見ることができなくなったり、入りにくいところもあります。状況を見て定期的な史跡の整備もお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>対応できるものは対応するよう、観光課にお伝えさせていただきます。</p>
委員	<p>新海三社神社の夏越の大祓いに行ったのですが、インターネットで見たりしたのか例年になくお客さんが多かったです。どこでだれが何を見て来ているのか、インターネットの時代なので宣伝の仕方も変わってきていると感じました。</p>
事務局	<p>外国人旅行者の場合、いわゆるインフルエンサーと呼ばれるインターネットを使ってSNS等で発信する人たちのサイトを見て、旅行先を決めるということがあるようです。情報の発信の仕方を含め、現在インバウンドなどへの対応を検討しているところであり</p>

委員	京都のほとんど人の来ないお寺で、お寺の池とか、水汲み場に椿の花を浮かべたそうです。するとそれをある人が写真にとってネットに載せたところ行列ができるほど人が来たそうです。そういうこともあるので時代の流れに沿ったPRも必要だと思います。
委員	インバウンド対策は具体的なものはあるのでしょうか。
事務局	協議会を作って、取組をスタートさせたところです。
委員	来年度はオリンピックもありますので、できるだけ間に合うような形で取り組んでいただきたいと思います。
委員	バルーンフェスティバルは本当にうまく定着して全国的に有名なイベントになったかと思います。ただ、毎年同じような形でやっていて少し残念に感じる場所があります。今後は、佐久市出身の武論尊さんのバルーンも出来ましたので様々な場面で上手に活用して取り組んでいただきたいと思います。
事務局	武論尊さんの協力によってバルーンだけでなく、様々なことに取り組めており、今後はそれをバルーンフェスティバルや、まちづくり、地域の活性化につながるよう検討して行きたいと考えております。
部会長	他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。
	(異議なし)
部会長	では、次の説明をお願いします
事務局	「工業」(6ページ)について説明
部会長	工業についてご意見ご質問ありますか。
委員	佐久産業支援センターのメンバーは、上場企業などでの経験もあるような優秀な人材が多いと感じています。能力だけでなく人脈も

事務局	<p>相当あると思いますので、ここに記載がある市の産業立地推進員とも連携して取り組んでいただければお互いに良い効果があるのではないのでしょうか。</p> <p>人脈というのは非常に重要なことだと思いますので、産業立地推進員は東京圏と中京圏に居ますので、こちらに来た際はお会いさせていただくように調整したいと思います。</p>
委員	<p>企業訪問により企業誘致活動を推進したとありますが、実際のどのような状況なのでしょう。働く場所が出来ることは、人口の定着にもつながるので積極的に取り組んでいただきたいです。</p>
事務局	<p>景気が若干良くなってきた中、臼田に工業団地ができるという話を持って伺っているのですが、現状で興味を示す企業も何社かはあるとお聞きしています。高速交通網の結節点であったり、災害が少ないことなど佐久市の特徴をうまくPRして取り組んでおります。</p>
委員	<p>工業団地については、全国的に見た時に物流業者をあまり入れないということをしているところがあります。雇用、従業員数を考えてのことかと思いますが、長野県は物流業者が進出したいと考えている地域で、ニーズは高いと思いますので、最初から除外するようなことはしない方がいいのではと思います。</p> <p>また、すでに佐久市に進出している企業に対しても、そういった企業が出ていってしまわないように取組が必要だと思います。実際に企業さんから今ある企業への支援も必要ではという声をお聞きしています。</p>
事務局	<p>市としては、流通業務団地を作り物流業者の集積を促していた経過がございます。ただ、流通業務団地もいっぱいになっていますので、臼田に物流業者が進出したいと言った時に断る理由はないかと思えます。ただ、工業団地をつくるに当たり雇用の創出というのは大きな目的ですので、検討等必要かと思えます。</p> <p>また、すでに佐久市にある企業に関しては、産業支援センターの立ち上げから会員獲得に市も協力してきておりますので、そういったことを継続する中で商工会議所といった関係機関とも連携し、必要な支援等を検討して参りたいと思います。</p>

委員	やはり佐久市としては、働く場所を作って、働き盛りの世代を呼び込むことが活性化のために一番重要だと思います。
事務局	都内で行っている移住希望者に対する説明会でも、就職における企業とのマッチングを「さくさくワーク」などでしっかりやっているとお伝えして取り組んでいるところであります。生産年齢人口の増加させる取り組みは非常に重要だと考えております。
部会長	他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。 (異議なし)
部会長	では、次の説明をお願いします
事務局	「就労・雇用」(6ページ)について説明
部会長	就労・雇用についてご意見ご質問ありますか。
委員	市主催で面接会をやっていることを知らない人も多いと思います。積極的なPRで取り組んでいただきたいと思います。
部会長	他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。 (異議なし)
部会長	以上で本日の全ての審議が終了となります。事務局から何かございますか。
事務局	貴重なご意見ありがとうございました。 これまでに出示されました部会としての評価やご意見、特記事項につきましては、部会長と事務局で内容をまとめまして、後日、事務局より、部会の報告書案としてお送りさせていただきます。 委員の皆様には、内容をご確認の上、何かお気づきの点がござい

	<p>ましたら、別途お知らせいただきたいと思います。</p> <p>なお、報告書の最終調整と、部会報告の内容につきましては、部会長一任ということで対応させて頂きたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
--	---

(2) その他

次回：第2回佐久市総合計画審議会

日程について説明（8月23日（金）13：30から
佐久市議会棟全員協議会室）

3 閉会